

社協だより

第7号

福祉あさくち



表紙のことば

手作りのミニ門松で
あったかいお正月を
迎えましょう

(鶴方町みどりヶ丘
みどりサロンにて)

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- | | | |
|---------|----------------|------------------|
| □ 本 所 | 浅口市鶴方町鶴方73 | TEL 0865-44-7744 |
| □ 金光支所 | 浅口市金光町占見新田751 | TEL 0865-42-7308 |
| □ 寄島支所 | 浅口市寄島町7540-5 | TEL 0865-54-3317 |
| □ カニ丸の家 | 浅口市寄島町16089-17 | TEL 0865-54-3113 |



地域社会の一層の充実を



社会福祉法人

浅口市社会福祉協議会
会長 岡邊 忠繼

心より感謝申し上げます。

今後も住民の皆様からのご意見やご指導をいただきながら、真に住民相互の助け合いの心を育むような活動に邁進していくなければならぬと考えております。

新年あけましておめでとうございます。

平素より浅口市社会福祉協議会の諸事業に暖かいご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

本年は、浅口市社会福祉協議会が誕生いたしまして3年目を迎えます。平成18年の合併時に定めました、援護金を始めとする諸事業の調整や社協会費のお願いなど、様々な課題に対しまして、住民の皆様方からの暖か

いご理解、ご支援を賜りまして、社会福祉協議会では、住民の

方々がボランティア組織をつくり、各地域でのふれあいきいきサロン開催や一人暮らし高齢者への見守り声かけ活動など、誰もが住み慣れた地域で安心していきいきとした生活が送れる活動に精一杯ご協力し、地域の福祉力向上への取り組みを積極的に進めてまいります。

そのためには、職員一丸となり、今まで以上に各地域のサロング活動などの様々な場に出向き、住民の方々と良く語り合い、お知恵をいただきながら、皆様と共に、地域の福祉を創造し実行する体制づくりに尽力してまいります。

岡山県老人クラブ連合会長表彰
(老人クラブ運営功労者)
横山 晓(鴨方町)
弓削 崇(金光町)

荒川 俊固(寄島町)
(優良老人クラブ)
石井ことぶきクラブ(鴨方町)
鏡熟年会(寄島町)

西牧 麻子(金光町)
(優良老人クラブ)
金光支部

山陽新聞社会事業団理事長感謝状
(優良老人クラブ)
浅口市老人クラブ連合会
金光支部

岡山県共同募金会長表彰

(奉仕団体)

日本ボーカスカウト
浅口第2団

表彰おめでとうございます

岡山県保健福祉部長表彰
(優良老人クラブ)
早崎長春クラブ(寄島町)

今年こそボランティア

ボランティア登録制度スタート

= 浅口市社協(本所・支所)で手続きを =

「ボランティアをしてみたいけれど、どうすればいいのかわからない」と言う声をよく聞きます。浅口市社協ボランティア・NPO支援センターでは、こうしたボランティアへの意欲のある方を活動へと結びつけ、適切な情報提供や研修を行なうことを目的として、ボランティア登録制度をスタートさせます。ボランティアに関心のある方は、社会福祉協議会の本所支所にお問い合わせください。

① 登録

活動可能な曜日・時間帯、趣味や特技などを記入していただきます

② 情報提供

ボランティアや福祉に関する情報を届けします

③ 活動先の紹介

希望に応じた活動先（個人、イベント、施設）を紹介します

④ ボランティア保険の加入

活動に際してはボランティア保険を社協で加入させていただきます

⑤ 研修

ボランティア相互の交流を図り、研修による資質の向上を図ります



所で。

- ・物品の受け渡しは、本所・支所で。
- ・先着順、なくなり次第締め切らせていただきます。
- ・一枚入り）とします。
- ・一人一袋（市販の袋で20～30

その他

- ・サイズや種類についてはお問い合わせください。

申し込み方法

電話にて

浅口市社会福祉協議会本所

☎ 44-7744

申し込み日時

1月21日（月）

午前9時～午後5時

記

市内の方から紙おむつ・はぐパンツ・パット等の寄付を受けました。ご入用の方は、左記の要領で申し込んでください。

**おむつを
差し上げます**



社会福祉協議会の事業を説明するとともに地域での福祉に関することを、お聞かせいただくことを目的として、地域福祉座談会が開催されました。

住民参画で福祉の推進を

地域福祉座談会を終えて

社会協会費の使途を明らかに

Q 社会福祉協議会と健康福祉課との違いがよく分からぬ。行政機関ではないのか？

A 社会福祉法人があるので行政ではない機関として位置づけられています。

Q 社会協会費に賛同してくれる人が少ない。社協会費をより一層認識してもらうように、存在や使途についてしっかりと広めて欲しい。

A まだまだ社協の事業や会費について浸透していない。これからもしっかりと広めていく。

Q 社協の事業も関心がないとなかなか見ない。内容を簡素化したものやイラストなどを入れたもので、見やすく分かりやすい内容で事業紹介をし

て欲しい。

A 「社協だより 社協あさくち」を年間4回発行している。見やすく親しみやすく、わかりやすいものとしたい。また、ホームページも近く開設したい。

Q ふれあいサロンのボランティア保険の補償はどんなものか？

A ふれあいサロンの参加者・ボランティア全員を対象に社協で加入している。死亡・障害、入院、通院に対し補償が行われる。

Q 「ふれあい」から「たすけあい」へ

A サロンの立ち上げは地域のボランティアにしてもらっている。民生委員や福祉員じやないと立ち上げてはいけないというものではない。

キーワード①

地域福祉座談会とは

社協職員が地域に出向き住民の福祉に関する困りごとや関心事を語り合う会です。

月 日	場 所	参加者数
11月28日	寄島公民館（寄島）	25人
11月29日	みどりヶ丘 コミュニティセンター（鴨方）	40人
11月30日	いきがいセンター21 （鴨方）	15人
12月 5日	佐方コミュニティ ハウス（金光）	17人

今後も定期的に座談会を実施し、事業に反映させたいと考えています。お気軽に参加してみてください。

問題点を明らかにし、解決策や新たなサービスのあり方を探るワークショップもあります。

浅口市社協では、地域における住民の福祉活動の推進役として福祉委員の設置を推進しています。おおむね50世帯に1人の割合で選任をお願いし、町内会の推薦をいただき社協会長が委嘱するものです。日常生活圏内でのきめ細やかな見守り・たすけあい活動を展開するための地域のキーパーソンです。

- Q** サロン活動を市内全域で実施するようにならなければならないのではないか?
- A** 未実施の地区に実施に向けて座談会等の機会を通して提案させてもらっている。
- Q** もっと知ろう、社協の事業
- A** 惡質商法について被害防止の啓発の機会を使い広めて欲しい。
- Q** 惡質商法についてさまざまな形で広め、被害を少なくしたい。
- A** 手当や見舞金を受ける場合の基準となる市民税均等割とは?
- A** 市民税は所得に応じて、非課税世帯、均等割のみ課税世帯、均等割ができる。手当や見舞金は財源が限られているので、非課税世帯と均等割のみ課税世帯に支給させていただいている。
- Q** 世帯分離をしている場合には市民税均等割はどういう扱いになるのか?
- A** 同じ家でも世帯を分けている場合は、その世帯ごとで対象になる。
- Q** 福祉車両の貸出に運転手はつくのか?

- Q** 備品の貸出についてどのようなものがあるのか?
- A** ふれあいサロン、子ども会や老人クラブ、地区の行事で使ってもらえるようなものがあるので、社協まで問い合わせして欲しい。
- Q** もっと細かい地区で、頻繁に福祉座談会を開いて欲しい。
- A** 知つていないと損なこともある。社協の事業について広く知つてもうためにもこれからも座談会を開催していく。
- Q** 福祉員は、見守りと情報提供
- A** 一般的には小学校区単位で設置をしているが、学区が広いため離れたところの地区同士で地域の福祉の議論をしてしまどまりにくいため、より細かいエリアでの設置を試験的に行なうことを検討している。
- Q** 「福祉員」という名前が重く、抵抗がある。なじみやすい名前をつけるだけ多いほうがよい。
- A** 鴨方では創設時に「福祉委員」ではなく「ハートフル福祉員」という名前にした。なじみやすい名前をつけたい。



地区社協とは

地区社協とは住民参加による地域福祉活動を通じて、地域のふれあいを高めるとともに、住民の福祉課題を地域全体の課題としてとらえ、その解決に向けた取り組みを行うことにより、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを、地域住民自らが自主的に実践するためには結成されている組織です。

キーワード③ 社協会費とは

浅口市社協の財源は、国、県、市の補助を受けていますが、市民のニーズに応えるためには、さらに財源が必要となっています。そこで住民の皆様に会員となつていただき、社協の仕事へ出資をお願いするのが社協会費です。1世帯千円の社協会費をお願いしたいと考えています。

キーワード④ ギフター

あなたのそばで 地域のために

民生・児童委員が 一齊改選されました

どうぞ よろしくお願ひします



政野 優子



提 直枝



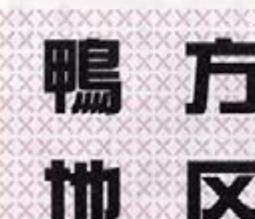
清水 治美



小橋 洋子



武田 きよみ



寺谷、高井、土居



今井 孝明



田中 二三一



吉川 直子



三宅 博子



笠原 登志夫



井上 敏江



藤野 裕子



清水 昌子



塩田 陽子



岡本 美知子



中村 啓子



片山 智子



久戸瀬 良子



桑田 隆



駿胡麻屋 西

副会長



清水 恵子

頭山、駅西、定月、学校前、
西ノ岡、畑、学園団地、
駅前南団地、天草団地



柚木 達雄

山の神、三ヶ田、平地、
森山、下ノ原、ドライブ
イン、引堂、堀抜、荒張



遠藤 正一

迫、赤鉢、泉団地



山下 和子

明徳、山の下、宮迫
中二、六条院東住宅



岡田 治枝

柏部、地頭明、殿烟、
かも川アパート、シ
ヤーブタカヤ寮



佐藤 律子

北平、鴻ノ巣、刈畠、
桃山台団地



遠藤 久夫

大内、西原、和部、
谷井、引野



田中 都夫

柏部、中谷、指田、
惣良田



小野 晴信

石井、中谷、仁吾、
コープ大島、深田八
イツ



松本 寧洋

大立、内平、西ノ谷、
有共、入江、渡辺住宅、
タカキ寮



今城 博子

池の平、朝倉、池の
平団地



三石 雄子

西側、宇根側、幅、
鍛治端、三田和



藤澤 秀明

六条院住宅、生石、近良、
小山城、白土、明地、丁、
柳原、メゾン大島



花田 幹夫

吉宗、木ノ元、立石



浦上 正己

井ノ内、奥迫下、下屋、
大下、第三大下、名



山田 和子

宇月原、町小路、谷口
阿部山



丸川 昌子

大塚、友啓



大塚 友啓

阿知谷、日原



永原 啓子

米、宇月原下、土井谷
犬飼、宮ノ前、仁故



石井 節子

原 和久



原 和久

広畑、阿坂、益坂山田、
片山、益坂中、午王、
鶴地、和田、遙照



石部 保

みどりヶ丘三、四丁目



道廣 恵子

道後屋、立町、砂場、栄西、
新栄西、中西、上ノ町、西町、
柳通、中町、新町、南新町



川上 弘道

本町、寄立、上横町、
三日市、下長谷、長谷
下名口住宅、若葉



山下 弘

中山峠、中山、天草東、
新道路、栄町、川瀬
松井、川手、松井住宅



三宅 加津子

松井、川手、松井住宅
谷下、仁後、佐古山
の奥、光田建材社宅



妹尾 フサ子

宮の脇、宮ノ谷、後
谷下、仁後、佐古山
の奥、光田建材社宅



塚村 正孝

尾焼



坂本 孝子

大浦



藤井 美津惠

片本



大室 修子

中新開



藤澤 雅美

三郎、寄島新聞



中濱 悅治

柴木



斎藤 皇智之



中濱 文子

中安倉西



岡邊 洋子

西安倉東



柏原 秀樹

西安倉西



亀岡 喜美子

国頭東



笠原 緑

国頭西



三宅 清貞

早崎



小川 真廣

宮通、山根、福井



高藤 隆志

六条院小学校区



吉岡 貴美

主任児童委員

中四、みどり団地、
真山戸山、永広、軽部、
四条原、大組、森迫

堀 潔

XXXXXXXXXXXXXX
寄島地区
 XXXXXXXXXX

鏡



荒川 晃行

会長



栗田 和友

中安倉東



江原 兴也

副会長



福元 知

青佐



琴屋 淑江

副会長



横溝 清廷

東安倉東



川崎 優子

東安倉西



笠原 寿

駅前団地西、富士工業所

鳩ヶ丘、先八木

鶴方東小学校区

鶴方西小学校区



安田 とよみ



宮本 紀子

主任児童委員

主任児童委員

主任児童委員



若いころは？

13歳で父を亡くし、五人の兄弟を女手ひとつで育ててくれた髪結いの母を弟と百姓をしながら手伝い、畠の上敷きの縁をつけたり、縫い合わせる仕事をしようたなあ。畠はけっこう重いし重労働じゃったなあ。

20歳で結婚してすぐに子供に恵まれ、建具職人じゃった夫と幸せに暮らしどとったけど、あれは昭和16年じゃった、赤紙が来てそれからもう二度と会うことが出来んかった。でもあの頃は自分だけじゃなくって皆がそうじゃったから悲しいとか思う暇もなく死にもの狂いで働いたった…

趣味

徒歩の会に入っとって、今じゃあ一番古うなったけど、月に1回の日帰り旅行を楽しみにしとるんよ。四国のお大師様巡りももう6べんぐらいまわったかなあ～。

は青佐海岸から三ツ山の側まで泳いたこともある」（竹本澄夫さん）と懐かしげに語る。三ツ山は昔から風光明媚な名所として知られ、特に日の出は有名。「三ツ山の日の出の写真を撮るために岡山や倉敷から朝4時頃から来てお台場に場所取りする人も多い」（大島輝男さん）三ツ山の島頂にはそれぞれ松が生え風情を添えていたが、昭和50年ごろよりの松食い被害で、現在では真ん中の島に残るのみである。「最近は松が少なくなつて寂しいが、これからも寄島の看板として景観を保つて欲しい」（竹本澄夫さん）



お達者さん

林 まさえさん (88歳)
金光町 (占見)

健康

食べ物もほとんど好き嫌いはないんじゃけど、ねーべー納豆やとろろ、今はやりのゴーヤは嫌いじゃなあ。でも歯は丈夫でほとんど自分の歯じゃからおかきやめざしなんか堅いものがすきじゃなあ。お陰様で眼鏡なしで字も読めるから新聞を読むのも苦じゃないなあ。

普段の生活は？

朝はゆっくりめに起きて牛乳たっぷりのコーヒーとトーストを食べて、午前中は家の中でラジオを聴きながらごそごそして、3時頃から畠に行くのが日課になっとるなあ。そこで、近所の人と話をして大声で笑うことが元気のもとかなあ。畠仕事を頑張った日は夜少しお酒を頂くことも楽しみかなあ（笑）

老人クラブが
訪ねる

浅口探訪⑤「三ツ山」

青佐親和会

（竹本澄夫会長 大島輝男さん）



三郎島の南西100mに三つの小島が浮かぶ角閃花崗岩の山塊からなり、約6mの間隔で規則正しく並んでいる。（寄島風土記より）江戸時代の古書によれば三つの島は仲哀天皇・応神天皇・神功皇后の三神の現身と伝えられている。現在は浅口市の天然記念物に指定されている。

往時の三ツ山を知る会員は「昔

広がれ！やさしさ

市内各小中学校へ 出前福祉講座です

福祉やボランティアの体験や講話についての出前を受け付けています。
学校・老人クラブ町内会の行事・子ども会等の要望に応じたプログラム
を用意いたします。



▲鶴方中学校

アイマスクをして点字ブロックの上を歩きます。
目の不自由な方の気持ちになれることが出来ました。



▲鶴方西小学校

自分で打った点字を徳山さんに読んでもらいます。
徳山さんは目が不自由ですが、ボランティアとして、
点字に指導に来てくださいました。



▲鶴方東小学校

参観日のあと、親子でアイマスクをして交互に手
引き歩行。親子の交流を図ることも出来ました。



▲金光竹小学校

初めて車椅子に乗せてもらいました。思った以上
にこわかったです。わずかの段差でも乗っていて
衝撃がありました。



▲寄島小学校

スロープは後ろ向きでバックして下ります。乗っ
ている人に声をかけることが大事だと教わりました。



▲六条院小学校

手話サークルの方の指導で、手話で自己紹介が
出来るようになりました。指文字のほかに独特の手
話があることが分かりました。

篤志御礼

金光町

- 藤澤克己さん（占見新田）より
亡妻智恵子さんの香典返し
- 小田 誠さん（占見新田）より
亡母子文さんの香典返し
- 坂口裕和さん（下竹）より
亡父輝之さんの香典返し
- 山田明彦さん（占見新田）より
亡父尚昌さんの香典返し
- 古川真勝さん（大谷）より
亡母嘉智子さんの香典返し
- 藤沢繁行さん（佐方）より
亡母範子さんの香典返し
- 友田 寛さん（佐方）より
亡父強さんの香典返し
- 田村繁男さん（地頭下）より
亡母ヨシノさんの香典返し
- 飯田正純さん（上竹）より
亡父祖傳さんの香典返し
- 古川邦生さん（大谷）より
亡母喜代子さんの香典返し
- 大橋徳子さん（大谷）より
亡父長一さんの香典返し
- 草薙まゆみさん（占見新田）より
亡母和子さんの香典返し
- 吉田 守さん（小坂東）より
亡父整市さんの香典返し
- 北殿哲詳さん（六条院西）より
亡父芳太郎さんの香典返し

○楠木敏之さん（六条院中）より
亡母喜久代さんの香典返し

○竹原国雄さん（深田）より
亡母寿美江さんの香典返し

○今井美也子さん（益坂）より
亡夫孝行さんの香典返し

○中元智恵子さん（本庄）より
亡父誠一さんの香典返し

○藤井弘子さん（六条院西）より
亡兄達雄さんの香典返し

○鈴木英之さん（六条院西）より
亡父勝太郎さんの香典返し

○中浜真由美さん（六条院西）より
亡夫一孔さんの香典返し

○田中増美さん（小坂西）より
亡夫近義さんの香典返し

○加藤英輝さん（鶴方）より
亡母ミサエさんの香典返し

○平尾 豊さん（六条院中）より
亡母操さんの香典返し

○荒田友江さん（真庭市社）より
亡姉今井喜世子さんの香典返し

○宮田久人さん（小坂東）より
亡父耕吉さんの香典返し

○山田政恵さん（本庄）より
亡母上山花代さんの香典返し

○竹下 茂さん（本庄）より
篤志寄付

○横山昭三さん（益坂）より
篤志寄付

○鶴東子供会、鶴方東少年団、鶴西子供会、西原町内会・御船会・子供会、中山子ども会より
お祭りのお花の一部

○鶴方町文化協会コーラス部 コー

ルあまくさより
第8回 岡山芸術文化賞 準グラ
ンプリ賞金
○鶴方西幼稚園PTAより
友愛セールの売上げの一部
○(社)浅口市 シルバー人材センター
互助会より
浅口まつり売上げの一部

寄島町

- 佐藤圭子さん（中安倉）より
亡母田中昌子さんの香典返し
- 坪井 勝さん（中安倉）より
亡母八重子さんの香典返し
- 斎藤 稔さん（東安倉）より
亡妻弥生さんの香典返し
- 小笠原康仁さん（西安倉）より
亡父満正さんの香典返し
- 田中和子さん（中安倉）より
亡父重さんの香典返し
- 山本文樹さん（福井）より
亡妻孝子さんの香典返し
- 大室政和さん（青佐）より
亡父修仁さんの香典返し
- 山本昇二さん（山根）より
亡父坂一さんの香典返し
- 道広末広さん（柴木）より
亡母幸子さんの香典返し
- 鈴木 安さん（中安倉）より
亡母保恵さんの香典返し

○少子高齢化のバーセンテージを見て、若い力が必要だと思った。ボランティアに参加する機会があったらしてみたいと思った。

○鶴方町・栗山さん

福あさ ボイス

クイズの答え
とともにご意見を

「赤い羽根」は秋の季語なんですね。今年も協力しようと思いつた。

○金光町・杉野さん

行事報告が多い記事です。もっと提案があればいいのでは……

○寄島町・三宅さん

市内敬老会力メラレポートの写真を楽しく拝見しました。井原の子供神楽、蛇退治のクライマックスの場面、よく撮れていました。

○寄島町・小田上さん

（平成十九年十一月三十日まで）
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

福祉あさくち映画会

1リットルの涙



彼女はたくさん日記を綴った… 泣かないでください。一生懸命生きたのだから！

2月10日(日) 入場無料

- 1回目 金光会場（金光公民館） 9時～10時45分
2回目 鴨方会場（浅口市健康福祉センター） 13時～14時45分
3回目 寄島会場（ふれあい交流館サンパレア） 17時～18時45分

第7号

発行：浅口市社会福祉協議会

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、年齢と「福祉あさくち」の感想を記入お書き下さい。

〒719-0243 鴨方町鴨方7-3番地
浅口市社会福祉協議会まで。
正解者の中から抽選で20名に品物を贈呈。

うつくしきめぐらべ

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が7ヵ所あります。この7文字をならべかえて、言葉をつくれて下さい。

◆締め切り
2月20日 消印有効

◆前回のいたえ
にほんしりーす

うかい・手洗いをしましょ。

◆ヒント

ネズミのように
地域を機敏に駆
け回りたいと思
います。本年も
浅口市社協をよ
ろしくお願ひし
ます。（T）

編集後記



こども あさくち サポーター

浅口市社会福祉協議会



地域で子どもを見守りましょう。車貼付のマグネットを作製しました。
ご協力いただける方は、社協でお渡ししています。